**1号新任教育資料⑥—出入り管理の方法**

・出入管理(しゅつにゅうかんり・でいりかんり)とは

 人・車・物の搬入・搬出をチェックして、犯罪や事故を防止する

**1.目的は？**

 不審者・害を与える者を入れない。

 危険物の持ち込みをさせない。

 施設の物を持ち出させない。

・それだけではない

 犯罪や事故が起こったときに、誰がいつどこに入ったかの記録が役に立つ。

 特定人物の来訪頻度、施設内の行動範囲、施設内の特定人物との結びつき、

事件・事故との時間的場所的な関連

**2.一般的な方法**

・資格と必要性の確認

 資格→施設に入る資格があるか？

 職員→職員証、出入り業者→身分証明証、訪問客→本人確認

 必要性→その場所に入る必要性があるのか？

 職員→時間外作業届、出入り業者→作業届(場所・時間・内容・人員)、

 訪問客→アポ確認

・出入り管理簿への記帳

 氏名，所属，住所(自書してもらう-筆跡が証拠ととなる)

行き先，用件，入り時刻，出時刻，来訪者バッジ番号，取扱者，バッジ返却取扱者

・本人確認→社員証，身分証明章，運転免許証など

 本人の顔と写真の照合、有効期限を指でなぞって本当に確認する。

 その厳格さが一般的な予防につながる。

**3.留意点**

 ・出入り管理をする警備員は、来訪者が施設で最初に接する人間

 施設の顔になる。施設の印象・評価に大きく影響する。

 だれた警備員→警備がしっかりとしていない。簡単にヤレる。

 税金の無駄遣い。

 横柄な警備員→親方ヒノマル。施設に対する不満。

 物腰は柔らかいが、芯が通って厳格→チョットあなどれない。

・危機意識を持つ

 出入り管理簿に記帳しているボールペンで目を突かれる。

 ズボンのポケットに突っ込んだ左手にナイフを持っている。

 カウンターの横に置いたカバンに爆発物が入っている。

 記帳を止めて突然走り出して施設に入っていく。

 やさしい守衛のオッチャンであってはならない。

 自分が倒れたらだれがこの男を制止できるのか。

 危機意識が芯が通った厳格さとなる。

4.実技訓練

(設定)

・来訪者：総務課長に会う、本日3時より、一般人

・出入り管理簿への記帳、入館バッジを付けて入る。

・手荷物検査あり。

・持ち込み禁止→

カメラ，カメラ付き携帯電話、パソコン，フラッシュメモリなどの記録端末

・金属探知機による検査なし

・警備員→防災センターで座哨

(実技)

・来訪者がカバンをもって防災センターにやってくる。

①警備員 『いらっしゃいませ』

 ・椅子から立って、室内の敬礼(答礼を待たずになおれ)

②来訪者『3時に総務課長に会う予定になっています。』

③警備員『どちら様ですかすぐに確認いたします。』

④来訪者『ヤマナカ印刷のヤマナカです。』

⑤警備員電話をかける

『総務課長、防災センターです。

ヤマナカ印刷のヤマナカ様が3時のご予定でお見えです。

どちらにお通しすればよろしいですか？』/「3ｆの応接室へ」

・電話をかけているときも来訪者から目を離さない。

⑥警備員

『お待たせしました。3Ｆ応接室へお願いします。

来訪者バッジをお渡ししますので、こちらに記帳願います。』

・カウンターに置いてある出入り管理簿を指し示す。

⑦来訪者

・カバンをカウンターに置く。

・出入り管理簿に氏名，住所，所属/ヤマナカ印刷を記帳する。

⑧警備員

・出入り管理簿を自分の方に向けて、確認。

・『恐れ入りますが、社員証か運転免許証をお願いします。』

⑨来訪者

・ポケットから運転免許証を出してカウンターに置く。

⑩警備員

『ありがとうございます。拝見いたします。』

・免許証を自分の方向に回して引き寄せる。

・顔写真を確認

・出入り管理簿の氏名，住所を人指し指でなぞりながら運転免許証を確認。

『ありがとうございました。』

・運転免許証を来訪者の方に向けて返す。

⑪来訪者

・運転免許証をポケットに入れる。

⑫警備員

・訪問先、用件，入り時刻、入館バッジ番号を記入して入館バッジを来訪者に差し出す。

『こちらを左胸にお付けください。お帰りのときにこちらに返却ください。』

⑬来訪者

・入館バッジを着ける。

⑭警備員

『手荷物検査を行っています。ご協力をお願いします』

・カバンを手のひらで指し示す。

⑮来訪者

・カバンを拡げて見せる。

・持ち込み禁止品や危険物・不審物は入っていない。

⑯警備員

『ありがとうございます。』

『スマートフォンやカメラ付き携帯は持ち込み禁止品となっています。

をお持ちですか？』

⑰来訪者

『はい。持っています。これですが…』

・スマートフォンも取り出す。

⑱警備員

『恐れ入りますが、持ち込み禁止品のためこちらで預からせてもらいます。

 お帰りのときにお返ししますので、よろしいでしょうか？』

・トレーを差し出す。

⑲来訪者

『いいですよ。』

・スマートフォンをトレーに置く。

⑭警備員

『いま、受け取り証をお渡しします。』

・トレーをカウンターに置いて、受け取り証を渡す。

⑮来訪者

・受け取り証をポケットに入れて、カバンを持つ。

 ⑯警備員

『ご協力ありがとうございました。お通りください。』

・入口を指し示す。

 ⑰警備員

 ・来訪者が入口から入るのを確認

・出入り管理簿の扱者に押印する。